

令和 7 年度使用教科書の採択結果及び採択理由一覧

学校名： 附属高等学校平野校舎

令和 7 年 4 月 1 日 現在

科目名	発行者の略称	調査・研究の上、選定した理由
現代の国語	大修館	新学習指導要領の趣旨をふまえ、深い学びのために必要な基礎・基本事項の習得にも適しており、本校の目指す学校像・カリキュラムポリシーおよび生徒の実態に最も適していると判断した。また、言語活動の充実や複数テキスト等、共通テストにも対応できる内容となっている。さらに、資料編が充実していることも評価できる。
言語文化	数研	新学習指導要領の趣旨をふまえ、古文・漢文・近現代文を往還して言語文化を理解するのに適切な教材選択や配置がなされている。基礎・基本事項の習得にも適しており、本校の目指す学校像・カリキュラムポリシーおよび生徒の実態に最も適していると判断した。資料編も充実しており、学習者が興味を持って取り組むのに適していると考ええる。
論理国語	第一	新学習指導要領の趣旨をふまえ、教材ごとに学習のねらいが明示されており、本校のカリキュラムポリシーおよび生徒の実態に適していると判断した。収録教材数も適当で、文章を理解するために必要な基礎・基本が身につけられる教材の選定・配列となっている。
文学国語 （古文）	筑摩	新学習指導要領の趣旨をふまえた資質・能力の育成が意識されており、各単元の学習目標が明示されている。収録されている教材も豊富で、特定の分野に偏らない教材構成は、本校のカリキュラムポリシーに合っていると判断した。
古典探究 （漢文）	明治	各単元で身につけるべき目標が簡潔に示されており、古文の基礎・基本を習得しながら学習を深化させるための教材選定となっている。単元末には言語活動例も明示されており、新学習指導要領の趣旨をふまえたものとなっている。1 年次に学習した言語文化との系統性の観点からも、最もふさわしいと判断した。
古典探究	明治	各単元で身につけるべき目標が簡潔に示されており、漢文の基礎・基本を習得しながら学習を深化させるための教材選定となっている。単元末には言語活動例も明示されており、新学習指導要領の趣旨をふまえたものとなっている。1 年次に学習した言語文化との系統性の観点からも、最もふさわしいと判断した。
歴史総合	実教	・ ビジュアル資料が豊富で、記述の量も適切である。 ・ 地図資料も多く、当時の世界規模での動きの理解が得られる。 ・ 単元ごとに探究用のページがあり、生徒の主体的な学習活動に活用できる。
地理探究	帝国	・ 人文地理、自然地理ともに詳しい解説がなされており、写真やグラフ、データも豊富に掲載されている。 ・ 用語解説が充実しており、統計資料は最新のものを活用している。
地図	帝国	・ 構成が見やすく、気候や農業、工業、食文化、環境問題に至るまで丁寧に表現されている。 ・ 分かりやすい都市図や鳥瞰図も付属されており、地理情報システムについても触れられている。
地理総合	帝国	・ 分かりやすい内容で、身近なことから地理的な知識を養うことができるように構成されている。特に、自然環境と防災についても深く学習できるように編集されている。 ・ 電子地図の説明と使い方について詳しく掲載されており、それを使用することによる地理的事象への調査や分析に取り組めるようになっている。

日本史 探究	山川	・細かい歴史事象まで網羅している。 ・必ずしも最新の研究を反映しているとは限らないが、安定した記述である。 ・各ページごとに問いが設定されており、生徒に考えさせることができる構造である。
世界史 探究	帝国	・史資料の記載が多く、生徒の興味・関心を深めることができる。 ・一国の歴史だけでなく、各年代の世界を俯瞰的に理解できる内容である。
公共	東書	・興味・関心がわくように単元構成が練られ、その内容は、丁寧かつ詳細にまとめられている。 ・生徒が現代の諸課題について考えることができるテーマが単元ごとに設定されている。
政治・経済	東書	・「公共」の学習からスムーズに接続できる記述である。 ・豊富な注とコラム類で理解を深めることができる。 ・ビジュアルな導入で興味・関心を高められる内容であり、最新の社会情勢もしっかりおさえられる。 ・問いを活かした単元構成で考察を深めることができる。
倫理	東書	・難解な用語についても、高校生に理解しやすい平易な言葉で説明されている。 ・思想の流れがわかりやすい編集となっている。 ・〔Point〕欄があり、生徒の学習・理解をさらに深める工夫がある。 ・掲載されている人物や用語は必要十分で注も詳しく、適切な質と量である。 ・思想分野だけでなく現代の諸課題についても、フェアトレードや自然の権利訴訟など、一步踏み込んだトピックが掲載されている。
数学Ⅰ	啓林館	・高校数学の核(コア)となる内容をまとめた「コア編」と、コア編で学んだ基礎的な内容から自然な着想で思考力・判断力・表現力などの数学的思考を磨く「探究編」に分かれており、それらの行き来がしやすいような構成になっている。 ・デジタルコンテンツも豊富に準備されており、傍用問題集とともに管理しやすく生徒が飽きない工夫がされている。
数学A	啓林館	・高校数学の核(コア)となる内容をまとめた「コア編」と、コア編で学んだ基礎的な内容から自然な着想で思考力・判断力・表現力などの数学的思考を磨く「探究編」に分かれており、それらの行き来がしやすいような構成になっている。 ・デジタルコンテンツも豊富に準備されており、傍用問題集とともに管理しやすく生徒が飽きない工夫がされている。
数学Ⅱ	啓林館	・高校数学の核(コア)となる内容をまとめた「コア編」と、コア編で学んだ基礎的な内容から自然な着想で思考力・判断力・表現力などの数学的思考を磨く「探究編」に分かれており、それらの行き来がしやすいような構成になっている。 ・デジタルコンテンツも豊富に準備されており、傍用問題集とともに管理しやすく生徒が飽きない工夫がされている。
数学B	啓林館	・高校数学の核(コア)となる内容をまとめた「コア編」と、コア編で学んだ基礎的な内容から自然な着想で思考力・判断力・表現力などの数学的思考を磨く「探究編」に分かれており、それらの行き来がしやすいような構成になっている。 ・デジタルコンテンツも豊富に準備されており、傍用問題集とともに管理しやすく生徒が飽きない工夫がされている。
数学Ⅲ	数研	・各項目の初めに「ここで学ぶこと」の具体的な明示、また、それぞれの学ぶ内容に記されている「目標」が、生徒が取り組みやすい構成となっている。 ・所々に発問が投げかけられ、思考力・判断力・表現力の育成をねらいにした内容で工夫されている。 ・「発展」や「研究」のみならず、巻末には、総合問題など、発展的な内容を豊富に扱っており、さまざまなレベルに対応できる内容となっている。

数学C	啓林館	・高校数学の核(コア)となる内容をまとめた「コア編」と、コア編で学んだ基礎的な内容から自然な着想で思考力・判断力・表現力などの数学的思考を磨く「探究編」に分かれており、それらの行き来がしやすいような構成になっている。 ・デジタルコンテンツも豊富に準備されており、傍用問題集とともに管理しやすく生徒が飽きない工夫がされている。
物理基礎	啓林館	・物理法則や諸概念をの説明が簡潔で理解しやすく、自然現象から法則性を発見する過程について学べるよう、ていねいに展開されているため、生徒が科学的な見方・考え方を身に付けるのに適している。 ・初学者が疑問を抱いて躓きやすいポイントから高度な内容まで、幅広い内容に対応できる。
物理	啓林館	・既習の物理基礎の範囲を含めて分野ごとに再編集した総合版が、生徒の学習上、使用しやすい。どのページにおいても記述が過不足なく適切である。 ・初学者が疑問を抱いて躓きやすいポイントがQ&Aというコーナーにまとめられており、要点が端的に説明されている。
化学基礎	啓林館	・節の初めに記載されている問いかけに対して紙面上で解答が掲載されていたり、各頁の端にインデックスが掲載されていたりするなど、生徒が自主的に学習するために工夫されている。 ・参考や発展の内容が豊富であり、化学を本質的に理解しようとする生徒に十分に役立つ。化学史や、CODなどの掲載もあって、化学に興味を持たせ、理解させるのに効果的である。
化学	啓林館	・参考や発展の内容が豊富であり、化学を本質的に理解しようとする生徒に十分に役立つ。 ・ビジュアル周期表や、大きな挿入写真が掲載され、特に無機物質の分野の学習に効果的である。 ・単元に対応した大学入試問題の演習プリントや、思考力・判断力・表現力をはかるための補助教材が豊富にある。
生物基礎	啓林館	・生徒の活動をイメージできる構成になっている。 ・主体的・対話的で深い学びを実践するために十分活用できる。 ・図版や写真が大きく、発展的な内容も理解しやすいよう配慮がなされている。 ・多くのコラムが用意されており、現代生物学を学ぶ上で、実際の生活や社会との関連がよくわかり、生徒の学習意欲につながる。
生物	啓林館	・基本的な部分から発展的な内容まで幅広く対応している。 ・図表が見やすく、内容が充実しており、生徒が主体的に学習に取り組むために適している。
地学基礎	実教	・中学校の学習内容、基本的な部分から「地学」につながる内容まで幅広く対応している。 ・図表が見やすく、内容が充実しており、生徒が主体的に学習に取り組むために適している。
保健体育	大修館	・内容全体がコンパクトにまとめてある。 ・写真やイラストがあり、見やすい。 ・スポーツ文化やスポーツライフに関する記述が充実している。
音楽I	友社	・掲載曲が多様で、どの分野にも対応でき授業を行いやすい。 ・グループ活動のための題材が豊富であり、主体的に学習させられる。
美術I	日文	・図版の大きさや、見出し、説明文など、読みやすくわかりやすい。 ・技法や美術作品等の資料が豊富である。 ・美術について、より専門的に知りたいという生徒にも適した内容である。

書道Ⅰ	東書	・基本の古典が、比較しやすいように配置されており、各古典の書風の違いがわかりやすい。 ・書の表現の特徴を表す語彙が豊富で、主体的に生徒が作品鑑賞した制作を行えるように工夫されている。
英語コミュニケーションⅠ	桐原	・物語文や、生徒の意見を引き出す問題提起型の題材など、生徒の心と頭を刺激する題材が使われており、自己表現活動に発展させやすい構成になっている。 ・さまざまなタイプのテキストを読み、目的に応じて情報を読み取る力を養うことができる。 ・自己表現活動の場面が明示されており、実際のコミュニケーションの場で、自分の言葉で表現する力を育成することができる。
英語コミュニケーションⅡ	桐原	・生徒の発達段階に合わせた、学術的な題材が展開されており、導入からリテリング活動、自己表現活動へとスムーズに授業を展開させることができる。 ・教科書本文と写真がバランスよく配置されており、レッスンへの導入や、リテリング活動などを行いやすい構成である。 ・能動的なリーディングをサポートするタスクが設定されており、総合的な英語力向上に寄与する。
英語コミュニケーションⅡ	桐原	・大学入試にも対応できる学術的な題材が使われており、導入からリテリング活動、自己表現活動へとスムーズに授業を展開させることができる。 ・見開きの写真ページとパッセージのページに分かれており、授業を行いやすい。 ・Self-Evaluation Grid(CEFR)を用いて、生徒自身が教科書を通じてどのような力を身につけることができるのかを確認したり、自身の到達度を確認したりすることができる。
論理・表現Ⅰ	数研	・視覚的な補助が豊富にあり、言葉のイメージを捉えやすい構成である。 ・言語活動において、理由や根拠を意識した発信・受信能力を養うことができる。 ・準拠教材の問題が豊富であり、表現の理解と定着に向けた学習ができる。
論理・表現Ⅱ	啓林館	・英語表現Ⅰで学んだ文法項目を場面・機能ベースに構成されており、各課とも、モデルパッセージが充実している。 ・学んだ文法や表現を使用し、書く、話すといった活動を行いやすい。 ・論理的な英文のモデルとして例文で使用されている表現が豊富である。
論理・表現Ⅲ	啓林館	・既習の内容を使って、大学入試問題に対応した問題が多くあり、分量難易度ともに本校の生徒に適している。 ・前年度も使用しているので生徒も違和感なく取り組むことができる。 ・表や時事問題を使った文章が多くあり、最近大学入試で多く出題されている問題形式になれることができる。
家庭基礎	大修館	・単元の並びが工夫されており授業を行いやすい。 ・最新の資料が豊富である。
情報Ⅰ	東書	令和7年度より実施される大学入学共通テスト「情報」のサンプル問題の出題傾向の対応や補助教材が優れている。また、従来、学習事項の共通性や漏れが少ないことを重視することで生徒の進路の多様性や学習レベルに応じた授業が展開できる点で優れている。